

質 問 回 答 書

令和 2年 9月 23日

件名 郷土資料の目次・記事等のデータ作成委託

上記案件に係る仕様（設計）書について、次のとおり質問がありましたので回答します。

項目	質 問 内 容	回 答 内 容
2 履行場所	履行場所は受託者が用意する場所とありますが、横浜市外の場所（都内）で行うことは可能でしょうか。	デジタルアーカイブからの印刷原稿及び現物のコピー原稿については、可能です。
	新規雇用者を自宅にて作業を行ってもらうことは可能でしょうか。	デジタルアーカイブからの印刷原稿及び現物のコピー原稿については、可能です。
	図書・雑誌等の現物のコピー作業は横浜市中心図書館内で行うのでしょうか。それとも資料を借用して図書館外で行っても可能なのでしょうか。	貸出可能な資料は、2週間程度借用して頂き、図書館外でコピーして頂けます。貸出できない資料は、中央図書館内のコピー機（有料）で該当箇所のコピーをして頂きます。

5 業務の内容	納品する原稿（エクセル・ワード）は縦書きになりますか。	横書きになります。
	旧文字を新文字に変化する文字数は大体どのくらいかわかりますか。	約 20,000～30,000 字程度を想定しています。資料ごとに文字数が異なりますので、おおよその件数になります。
	コピー作業で使う図書・雑誌等の現物の用紙サイズはどのくらいでしょうか。	資料によって異なりますが、A4～A3サイズです。
	図書・雑誌等の現物の資料は冊子のような状態になっているのでしょうか。それとも1号ずつペラ紙のような状態なのでしょうか。冊子の場合の厚さはどのくらいでしょうか。	製本された図書資料と1号ずつの雑誌等と両方あります。冊子の場合の厚さは、2cm程度です。

	<p>入力する文字がどうしても判別できない場合は●などで処理してもよいのでしょうか。</p>	<p>活字の潰れなどで判読不能な文字については、「●」として処理頂きます。</p>
9 入力例(1)	<p>横浜市報の件数はアーカイブで確認できる 255 件でよいのでしょうか。</p>	<p>アーカイブ収録資料のうち指定する 205 件、アーカイブ以外の現物資料(2007年4月～2019年3月までの横浜市報の目次)を予定しています。</p>
	<p>横浜市報はデジタルアーカイブから検索し、画像を印刷するとありますが、印刷対象は目次データのみでよいのでしょうか。</p>	<p>横浜市報の印刷対象は、目次データのみです。</p>
9 入力例(2)	<p>弘報よこはまの記事は何件くらいでしょうか。また1号につき枚数は表面・裏面の2ページでしょうか。</p>	<p>弘報よこはま(及び広報よこはま)は、760号分程度の記事を予定しています。1号あたりの頁数は、資料により異なりますが、2～4頁程度です。</p>

	横浜市報の目次件数および弘報よこはまの見出し件数はおよそどのくらいでしょうか。	横浜市報の目次件数は、15万件程度、弘報よこはま（及び広報よこはま）の見出し件数は2万件程度を想定しています。資料により件数が異なりますので、おおよその件数になります。
	横浜市報の印刷作業ですが、印刷はPDFの用紙サイズと同じ用紙サイズで印刷するのでしょうか。例えば2007年3月発行のものだと用紙サイズが558×213mmとなっていて、通常用の用紙サイズではありません。	同じ用紙サイズで印刷する必要は、ありません。文字の識別が可能なサイズで印刷して下さい。
設計書 内訳書	内訳書の「目次・記事見出し情報等のテキスト入力」は1文字当たりの単価を書けばよいのでしょうか。数量が800万文字を超えることもあるのでしょうか。	人件費として、1文字当たりの単価及び(8,000,000)字×(1文字当たりの単価)で積算した金額の記入になります。数量は、800万文字以内を予定しています。
	ホームページに掲載している書類の提出方法について、「FAX または持参」となっていますが、FAXでの提出も可能なのでしょうか。	大変失礼いたしました。書類には押印が必要となるため、FAXでの提出は不可です。ホームページ上の記載も訂正していますので、今一度ご確認ください。